



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12, NISIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後5:00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後5:00

2024年8月号ブリテン 第402号

会長 御園生 好子
副会長 小山 久恵
書記 大森 裕子
会計 大谷 博愛
直前会長 長津 徹
担当主事 嶋山 徹郎

2023-2024年度主題(Thema) IBC: 台北ユニオン DBC: 東広島・京都プリンス

Our Motto	国際標語	「共により良い世界を」
国際会長	シャナヴァスカーン	「立ち上がろうそして輝こう」 (インド)
アジア太平洋会長	ジョウン・ウォン	「大きなインパクトを起こそう」 (台湾)
東日本区理事	山田 公平	「ワイズの方向性を見極める」 (宇都宮)
あずさ部部長	ピーター・マウントフォード	「めあて望み」 (長野)
サンライズ会長	御園生 好子	「原点を見つめさらなる発展を」

きな方法は合併とは違った新しい考え方だと思った。

8月第一例会(納涼例会)のお知らせ

7月第一例会報告

とき 8月20日(火) 18:00～
ところ 要町インド料理店ガーラ
かいひ 4000円

菰渕光彦

8月以降の予告

9月12日(木) 第一例会 山手センター 17:00～
9月28日(土) 第20回富士山例会

8月のハッピーバースデー
該当者なし

7月例会出席者
8名
(出席率53%)

3クラブ合同例会

御園生 好子

7月18日YMCA山手センターに於いて、今年度から「東京西、武蔵野多摩、東京たんぼぼ」が3クラブ合同例会を始めた。キックオフ例会はピーターマウントフォード部部長の公式訪問、世田谷クラブからの転会式、担当主事の入会式等、とても賑やかな例会となりました。

それぞれのクラブの個性は保ちつつ、例会は一緒に行うことでテーブルスピーチ等の充実を計るという前向

2024年7月11日東京サンライズ第一例会は17:30御園生好子新会長の開会点鐘で始まった。メインテーマは、会長引継式、部長公式訪問だったが、17時到着のピーター・マウントフォード部長には申し訳ない事をした。16:30会場設営準備に、偶然居合わせた3名は、受付1名、クラブバナー・ギャベル準備1名、テーブル設営1名が活動したが間に合わなかった。

まず、ピーター部長の主題は「めあてのぞみ」、①前年度は部監査任期を評議会で討議、今期会長さんをお交え2月評議会で議案として提案。区大会で「あずさの道」アピール希望。②年度引継ぎで会計・書記にPWを渡しグーグルでスムーズに実施。③代議委員会議決のYMCA同盟支援を「山登りプロジェクト」で募金。④畑仕事にピーター部長参加。
を方針として話された。

長津前会長から御園生新会長への引継ぎ式が行われ、会長は「難しいことは抜きで楽しみましょう。」と挨拶。ゲストの埼玉クラブ浅葉秀一郎さんからは「埼玉クラブの会員の動向」の話。テースティング・ニコニコ、会長の閉会点鐘で19:00例会は終了。馬場にある超満員

のお店で「本音で語ろう会」反省会を行った。

山中湖センター100周年お披露目会

長津徹

7月6日の土曜日、朝10時に小手指駅で待ち合わせ、御園生車に乗り込みました。外環道の渋滞が影響したのですが、3時間かけて丁度2時の受付開始時間に滑り込み、手続き後平野の「まるたか」で食事をとりました。センターに戻って割り当てのキャビンに荷物を置きに行くと、既にチェックインしている家族キャンプのメンバーが待ち構えていました。グラウンド上に設置された屋外カフェスタイルのテーブルでウェルカムドリンクサービスを受け、先輩達と昔話に花を咲かせました。参加者には家族単位も多く子供達もボートやカヌーを楽しんでいました。フリータイムが始まったので、新設されたアーチェリーレンジに移動、リーダー達の指導で久しぶりのアーチェリーを体験しました。今回のお披露目にはレク棟に新設されたクライミングウォールもあったのですが、クライミングは10年以上していないので遠慮させてもらいました。夕食は立食パーティーのあと、ファイアープレイスでキャンプソングやゲームで子供達とも一緒に遊びました。さて、キャビンに戻ると持ち寄りのワイン&ウィスキータイムとなり、なぜか池袋周辺の地元民の集いとなり盛り上がり過ぎてしまいました。日曜日は朝食後早々に出発し、お昼前には帰って来ました。

長津、菰淵、御園生の3名参加しました。



7月第二例会報告

大谷博愛

24-25年度最初の第二例会が7月23日17時から山手センターで開催されました。テーマは今年度のスタートとなった部長公式訪問の第一例会の振り返りと今後の予定の確認でした。

7月27日に松本で行われる第一回あずさ部評議会の出席者と行き方を確認しました。同日は隅田川の花火大会でもあり、例年お邪魔している正村家での花火見物に参加する人の確認も行いました。

今年の富士五湖クラブとの富士山合同例会は9月28、29日に行われます。そのため、9月28日に開催されるインターナショナルチャリティランには、クラブとしての参加は見合わせることにします。

8月の納涼例会は日程を調整した結果、8月20日に開催することを決定し、場所は会長に一任することにしました。

東日本区支援特別献金(サポートファンド)の要請が来ているので、サンライズが開催担当したあずさ部評議会の黒字からクラブとして4万円の寄付をすることにしました。

出席者は御園生会長、大森さん、小山さん、菰淵さん、長津さん、大谷、鳩山担当主事の計7名でした。

ひよこのつぶやき vol:256

大森 裕子

子供のころから犬が大好きでしたが、当時、犬は外で飼うものであり、絶対に家の中には入れてもらえなかったもので、いつか室内で一緒に生活するのが夢でした。大人になってようやく夢がかない、現在は6歳になるミニチュアダックス(オス、名前はレン)と暮らしています。この子は三代目で、先代犬もすべてミニチュアダックス。初代から数えて24年(途中、2頭飼いの時もありました)、犬との暮らしが続いています。朝晩のお散歩は時には大変ですが、運動不足の解消となり、愛らしい寝顔

を見ているだけで、幸せホルモンのオキシトシンが放出され、健康の一助となっているのかな。レンの喜ぶ姿を見たさに、オヤツ、おもちゃをあれこれと買い込み、自分はせんべい布団に寝ていてもレンのために高いベッドを購入し、自分の服を買うのは例えユニクロであっても考えに考えますが、レンの服は即、ネット通販でポチしてしまいます。たまに一緒にドライブに行ったり、犬連れOKの宿に泊まって旅行するのも楽しみで、レンはなくてはならない大事な家族、相棒です。「犬は神様が人間に与えてくれた最高の贈り物」という言葉がありますが、本当にその通りだと思います。



福島県のペットOKのペンションにて

あずさ部第1回「信濃の国評議会」

7月27日(土)1時から、松本にあるあがたの森公民館にて開かれました。松本駅から歩くには少し遠いのですが、緑の多い広大な公園になっていて、大きな窓に高い天井、幅広の廊下がレトロ感を醸し出していました。先ず開会式では、ピーター部長による開会点鐘、全員でワイズソングを歌い、ワイズの信条を唱え、聖書朗読とお祈り、ホストクラブ会長の歓迎の挨拶がなされました。評議会は出席確認、成立宣言、部長挨拶のあと、議案審議に入りました。第一号議案は、会計報告ではな

く、会計監査報告と監査を入れて承認。第二号議案は、会計決算報告ではなく、決算を取って会計報告とし承認。第三号議案は、次期評議会で決めることになりました。また、監事の問題点について、今年度中に解答をしたい、部の問題点をディスカッションし、そのまとめを、第3回評議会で議論したい旨、部長から提案がありました。部会で、部ソングを歌う、山登りで献金をしたいと、希望を述べられました。その後、各事業主査、各クラブ会長から活動方針が発表されました。閉会式で、監事講評があり、閉会点鐘で終わりました。懇親会では、アルコールはなく、おしゃべりに花が咲きました。その場で長野県民なら皆知っているという歌が披露されました。久しぶりの評議会、楽しい気分帰宅しました。



山中湖センターだより

山中湖センター 鳩山徹郎

★新生山中湖センターお披露目イベント実施★

7月6日(土)～7日(日)、100周年に際し募金いただいた皆様対象に、お披露目イベントを実施いたしました。ワイズメンズクラブ、山中家族キャンプ、リーダーOBOG及びそのご家族、YMCAの園在籍者家族等、総勢40人を超える皆さんが集まり、ゆったりとした週末を過ごしました。アクティビティとしては、以前からの目玉であるビッグカヌー、またローボート、また新設されたアーチェリーやクライミングを楽しんでいただきました。初日の夜には晩餐会を楽しみ、その後の

キャンプファイヤーでは、キャンプソングやレクリエーションを楽しみました。

夜もキャビンで夜な夜なキャンプソングを歌ったりお話をしたりと楽しみました。このように山中湖センターを中心として多くの皆さんが集まり繋がり、仲間との楽しい時間を過ごせるイベントを定期的開催できればと願っています。



YMCA ニュース

山手センター 鳩山徹郎

★能登半島地震支援★

能登半島地震緊急支援募金は、多くの個人、団体、企業等からご支援をいただき、6月末までに8,827,994円が寄せられました。募金はこれまでに、輪島市町野町の避難所運営スタッフの派遣費用、支援物資の購入費用等として用いられてきました。今後も全国YMCAと協力しながら、被災した子どもたちのレクリエーションやキャンプなどを計画、実施していく予定としています。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

★キャンプ100人招待プログラム★

昨年に引き続き、経済的に困難を抱えるご家庭の子どもたち（小学生）を対象に「山中エンジョイキャンプ」を8月23日から2泊3日で、山中湖センターにて実施します。また、「外国にルーツのある子どものサマーキャン

プ2024」を同時に行います。いずれも東京YMCA山中湖センター100周年記念事業「キャンプ100人招待プログラム」として、多くの個人や企業の支援を受けて実施されるもので、昨年で60人、今年50人ほどを招待予定。キャンプファイヤーや様々なアクティビティを楽しむ予定です。

★「多文化共生スペース▽」講演会実施★

今年度から事業を開始した「多文化共生スペース▽」では、6月15日と7月13日に仲山淳子氏（東京YMCAにほんご学院講師）による「多文化理解講座」をハイブリッド形式で実施し、合わせて延べ85名の参加がありました。「外国にルーツのある子どもたちの現状と課題」及び「子どもの学びを支援する（日本語を教える）」をテーマに、地域社会全体で子どもたちを理解し支えていくことを目指し、学びを深める時間となりました。

編集後記

ブリテン8月号をお届けします。連日の猛暑、いや酷暑のなか、皆さまどのようにお過ごしでしょうか。突然の大雨と雷も頻発し、南海トラフ地震の発生も危惧されています。熱中症の予防に加えて、これらの自然災害への備えも怠れませんね。ビタミンカラーのひまわり畑に元気をもらって、エネルギーを補充し、不安を吹き飛ばしましょう。



茅野のひまわり畑

会費納入のお願い

○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座: 6762355

○口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ